

第 1 0 0 9 回教育委員会会議録概要

1 日 時 平成 2 6 年 9 月 3 日（水）午後 3 時 0 0 分～

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 川畑委員長 吉井委員 清川委員 小泉委員 西野委員 林教育長
国久企画幹 三田村企画幹（学校教育） 松田企画幹（高校改革）
上野企画幹（義務教育） 穴吹教育振興課長 田中高校教育課長
山元生涯学習・文化財課長 坂本スポーツ保健課長補佐

4 議 題

日程第 1 第 2 1 号議案 平成 2 5 年度教育委員会の事務の管理および執行の状況の
点検・評価報告書について

日程第 2 第 2 2 号議案 平成 2 7 年度使用県立高等学校、県立特別支援学校高等部
および県立中学校の教科用図書の採択について

日程第 3 第 2 3 号議案 福井県教職員顕賞規程の一部改正について

5 審議事項

（１）開会宣告 午後 3 時 0 0 分

（２）会議録署名人の指名 清川委員 小泉委員

（３）議事要録

委員長 本日の日程第 1、第 2 1 号議案から日程第 3、第 2 3 号議案については、
事務執行上公開が適当でないことから、非公開といたしたい旨発議

———当該議案を非公開と決定———

委員長 日程第 1、第 2 1 号議案を議題

教育振興課長 資料に基づき説明

清川委員 報告書について、議会や県民の方々から意見をいただいたことはあるか。

教育振興課長 これまで、特にない。

委員長 第 2 1 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案どおり可決———

委員長 日程第2、第22号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

清川委員 教科書に載っていないことについて、受験の問題に出るのか。

高校教育課長 教科書以外にも、多くのものを取り入れた問題集等を活用している。

企画幹（学校教育） 教科書により、記載の仕方がかなり違うため、他社の教科書は必ず比較して点検している。

委員長 第22号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

委員長 日程第3、第23号議案を議題

企画幹（高校改革） 資料に基づき説明

委員長 グッドジョブ賞およびグッドウィル賞の制度は、いつから始まったのか。

教育振興課長 平成16年度から始まったが、表彰実績は少ない。

委員長 第23号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

◎協議・報告事項

協議事項

（1）全国学力・学習状況調査の結果および今後の対応について

清川委員 小学生の読書時間は最下位なのに、新聞を週1回以上読んでいるという項目については、全国1位である。新聞のどのようなところを読むのか。

企画幹（義務教育） すべての小学校については分からないが、例えば、白川文字学のコラム欄などが挙げられる。今後、国語力向上のためにも、読書時間を多く取れるよう進めていきたい。

西野委員 家での予習・復習の時間が少なく、自主的な勉強時間も少ないのに、学力が高いというのは、教員の大変な努力により、学校でほとんど学習しているということか。

教育長 例えば、秋田県は、授業時間以外の勉強時間が少ないが、家での予習・復習時間が全国1位である。宿題は、予習・復習をすることだと子どもた

ちがとらえると、言葉の取り方によってこのような結果になるのかもしれない。これらのデータだけでは判断しづらい面もあり、まだ詳しく分析はできていない。

吉井委員 確かにそのようなこともあると思うが、家庭での自主的な予習・復習をもっとするようにしていかなければ、高校に行ってから成績が伸びない。

小泉委員 読書時間は、福井県だけでなく全国的に少ない状況であり、問題である。

委員長 県外から派遣されている教員との意見交換会の中で聞いたが、福井県では当たり前と思っていることが、県外では当たり前でないとのことだ。我々が当たり前だと思って気づいていないところに、福井の良い点や悪い点があるのかもしれない。

教育長 そのような点について大阪大学大学院の志水教授と分析を進めており、近々、本が出版されることとなった。また、来月には、「福井教育フォーラム」を開催し、これからの教育の方向性などを考えていきたい。

（２）高校生「授業わかる度調査」の結果について

小泉委員 これから結果をどのように活用するのか。

高校教育課長 ９月上旬の学校祭明けには、学年会、教科会、個人面談等を通して２学期に何をすべきかを徹底して考えていく。

教育長 このような動機づけを行うことで、教員の意識も変わっていくと思う。

報告事項

（１）平成２５年度県立図書館貸出冊数等について

委員長 本日の会議の終了を宣告